



## ゲシュタポ ウィーン地区本部日報 1938-1945

*“Tagesrapporte der Gestapoleitstelle Wien 1938-1945 /  
Daily Reports of the Gestapo Headquarters Vienna 1938-1945”*

DE GRUYTER



学内 IP アドレス自動認証、同時アクセスは無制限です

年間予約の場合 …… **¥280,800.-**

(6年連続予約すると買取が成立します)

一括買取の場合 …… **¥1,144,800.-**

(いずれも8%消費税込価格でございます。)

(小社製利用ガイドを添付)

WdGの一般取引条件 [http://n-online.jp/WdG\\_agb.pdf](http://n-online.jp/WdG_agb.pdf) にご留意ください。

### 【内容説明】

1934年以降、ドイツ帝国内のゲシュタポ各地区本部は、過去24時間に起きたすべての政治的な出来事をベルリンに報告しなければなりません。こうした報告の目的は、雰囲気、政治的状況、保安措置の概略をつかむことでした。この規則はのちに併合後のオーストリアにも適用されました。

「オーストリア・レジスタンス資料センター(DÖW)」(ウィーン)とマールブルク・フィリップ大学の「戦争犯罪人訴訟研究・資料センター」の協力により、ウィーン地区ゲシュタポ本部日報が初めて公表され、歴史研究に利用されることになりました。ゲシュタポの他地区本部に関しては、このようにまとまった形の資料入ができません。

このオンライン版のため、5,795頁に及ぶ741もの日報は評価・検討されました。その結果、約70の日報が消失していました。デジタルファクシミリは全文テキストでも、人名・地名・テーマ別索引によってもリサーチできます。本データベースはゲシュタポに逮捕されたか監視下に置かれた約16,000人の男女に関する情報を全て提供します。さらに本データベースは、オーストリア・レジスタンス資料センターの写真コレクション『もはや匿名でない、ウィーン地区ゲシュタポ鑑識課カードファイルの写真』(“Nicht mehr anonym. Fotos aus der Erkennungsdienstlichen Kartei der Gestapo Wien”)のリンクを含みます。この写真コレクションには日報で取り上げられた人物の写真と略歴があります。

この日報はこれまで編集して使用されることがほとんどなかった第一級の現代史資料です。

小社より、トライアルを提供しておりますので遠慮なくご要望ください。

**エヌオンライン**

人社系学術資料のデジタル情報専門店

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-10-202

TEL 03-5689-7270 FAX 03-5689-7271

<http://n-online.jp> email:customer@n-online.jp

DE  
G

De Gruyter  
Berlin · New York